

2010年11月18日（木）20周年記念シンポジウム 於：日水協大阪会館

一般参加：92名 回収：50枚 回収率 0.543478

【アンケートの主なコメント】

- (1) 本日のシンポジウム全般について
⇒「もの足りなかった」と答えた方、その理由をお願いします。
1. 一つの課題を集中的に議論することも、必要である。どちらかというと各人の意見がかみ合っていない。
 2. 水道事業活性化懇話会としてもシンポジウムの内容が一般的であり水道事業としての将来像？（文字解読できず）等を聞きたかった。
 3. 限られた時間なので仕方が無いと思うが、どうしても深い部分に行けてなかったと思う。
 4. もう少し具体的な議論があった方が良かった。
 5. 非常に有意義なテーマであったが、ゆっくりと時間を取って頂きたかった。パネリストの皆さんからは、非常に参考になる話を聴かせて頂いて勉強になった。
 6. はっきりとしたシンポジウムの目的がなく、講師はまちまちの方向で勝手な内容であり、一貫性を感じ得ない。
 7. もう少し焦点を絞って欲しかった。
 8. ディスカッションの時間が少なかった
パネリストのプレゼンのテーマに統一性がなかった。
 9. 個々の発表の内容がバラエティ豊かであった。しかし、その分全体の時間が足りなく総体的な話という視点からは議論の深まりに物足りなさを感じた。
- (2) シンポジウムのテーマについて
⇒「良くなかった」と答えた方、その理由をお願いします。
1. テーマをもう少し絞るべきだと思います。
 2. 山根氏の海から見た視点は、興味を持てた。
- (3) 運営について
⇒「良くなかった」と答えた方、その理由をお願いします。
1. 活発な意見交換が期待できなかった。
 2. 少し時間が足りなかったのでは。パネルディスカッションでの会場質問に答えるパネラーのコメントがあれば良かったと思う。
 3. 時間をもう少しゆったりと取って欲しかった。
 4. 時々、音声が聞き取れなかった。
 5. 時間配分がよくない。マイクが聞き取りにくかった。
- (4) 今後AWCのシンポジウムで取り上げて欲しいテーマがありましたらお願いします。

1. 将来的に人口減少問題に対応したライフラインのあり方をどうとらまえるか！
(2055年=8,900万人、2100年=6,000万人、2200年=?)
2. 水道事業の広域化・連携・統合についての方向性。
3. 琵琶湖沿岸の漁業従事者の話等を知りたい。魚（外来魚・水位・水質）等
4. 初参加で比較できないがパネルディスカッションでは、パネリストは一段高くすることが望ましい。椅子を高いものにする等。
5. 広域化・民営化等
6. 下水・水道を含めた水道の今後
7. 広域連携（水道事業）
8. 水道の連携
9. 人類の生存と水（○水循環）
10. 水ビジネスの海外進出の可否について
11. 将来の課題の解決策は「これだ」と個人の意見を発表してほしい。
12. 水管理の一元化。または水管理の効率化
13. 水道事業の広域化・耐震化
14. 今後の水道を担う若手職員の技術力向上に向けたテーマを取り上げてほしい。

(5) シンポジウム全体を通じて感じられた事、ご要望・ご意見がありましたら、お願い致します。

1. あまり他では聴けないテーマのシンポであった。
視点、視野が広がった感じがする。
2. 実務に係わられたパネリスト氏の話は説得力（熱意）が感じられる。特に武島氏の話合いの基本をしみじみと感じられ、有意義な20周年記念事業内容であったと喜んでおります。御苦労様でした。
3. 中村先生の話は現在水について、今、水ビジネスと言う言葉が進んでいますが、国際的な話しとして大変参考になりました。久し振りに武島先生の話聞き、元気な姿を拝見し、ご活躍に敬意を表したいと思います。
4. 実務家の武島氏の話は大変参考になった。（折しも水利権について気になっているところだったので）地下水を含めた水に対する権利についてはきっちりと整理する必要があると思う。
5. 琵琶湖淀川を日本の例として、流域管理の事例を急ぐべきである。
6. より若い人に参加するよう促す事が必要だと思います。各パネリストびフリートークの時間をもっとさいて欲しかった。
7. 情報の紹介が多すぎて、将来の姿を具体的に述べる講師を招いて

頂きたい。

8. 時間が足りなかった。
9. 少しテーマ、分野を絞ってシンポジウムを開催したらどうでしょう。

以上